

## 02.オクラホマ



アムステルダム中心部から西へトラムで30分ほど行った西地区に位置している。敷地北側に幹線道路が走り、周囲は比較的开け、すぐそばに南北に小川が流れている。周辺には移民系居住エリアがあり、ある程度住み分けされている印象であった。

1997年に完成したオクラホマは、100戸の高齢者専用住宅を確保するという条件のもとスタートした。限られた建築面積に100戸の住宅を確保するという条件から、87戸の南向き住戸と、北側へ10m以上持ち出した13戸で条件を解消しており、それが建物最大の特徴になっている。シンプルな配棟構成ながらも、ダイナミックな住居構成により、建物としての面白さを演出しており、バルコニーに用いられているカラフルなカラーリングもそれを引き立たせている。

照明配線・器具・住居インフラ配管はすべて露出になっており、いたってシンプルで、そのコンセプトがより引き立っているようにも思える。

各住戸の窓・バルコニーには、チェアやテーブル、植栽など居住者によって生活感が溢れ、建物風景の一端を形成している。

小柳 実